

# TEZUKAYAMA GALLERY

買える!アートコレクター展 in Osaka

# Collectors' Collective vol.4 Osaka

2021.1.22 FRI - 2.20 SAT  
TEZUKAYAMA GALLERY / VIEWING ROOM

出展コレクター	出展アーティスト
播磨勇弥	飯田美穂 Miho Iida / 石原梓 Azusa Ishihara / 御村紗也 Saya Mimura / 宮原野乃実 Nonomi Miyahara / 山田千尋 Chihiro Yamada
出展コレクター	出展アーティスト
有田啓	亜鶴 Azu / 井田大介 Daisuke Iida / 出口雄樹 Yuki Ideguchi / 岡田佑里奈 Yurina Okada / 豊田涼華 Suzuka Toyoda
出展コレクター	出展アーティスト
吉田昌哉	黒川岳 Gaku Kurokawa / 黒宮菜菜 Nana Kuromiya / 城愛音 Aine Jo / 中田有美 Yumi Nakata



## [コレコレ展について]

本展は、アーティストやコレクターと積極的に関わりを持ち、国内のアートマーケットに影響力をもち続ける西日本在住のコレクター3名によるコレクション展です。東京では過去3回開催され、今回が大阪では初の開催となります。

これまでのコレクション展と大きく異なる点は、来場者が展示されている作品を「買える」ということ。各コレクターのコレクション作品や嗜好性を披露するのみならず、彼らが「今」注目している関西にゆかりのある若手アーティストから人気アーティストの新作を購入出来る機会を伴うコレクション展です。

## [本展の2つの特徴]

- 1) コレクター3名がこれまでにコレクションしてきた所有作品を展示披露すること。
- 2) コレクター3名が2021年に注目するアーティストを推薦。総勢14名のアーティストが新作を発表し、販売すること。

## [出展コレクター / 出展アーティスト]

コレクター: 播磨勇弥

アーティスト: 飯田美穂 / 石原梓 / 御村紗也 / 宮原野乃実 / 山田千尋

コレクター: 有田啓

アーティスト: 亜鶴 / 井田大介 / 出口雄樹 / 岡田佑里奈 / 豊田涼華

コレクター: 吉田昌哉

アーティスト: 黒川岳 / 黒宮菜菜 / 城愛音 / 中田有美

出展コレクター#1 播磨勇弥 | Yuya Harima

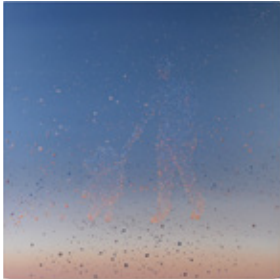
30歳台前半、大阪府在住。サラリーマンをする傍ら、現代アート情報サイト「週末の。アート」を運営。現在ZINE制作やWEBでの作品販売など、様々なアートプロジェクトを進行している。コレクター歴は5年ほどで、コレクションは40点程度。名和晃平の作品と名和晃平に関連した関西の若手作家の作品を中心にコレクションしている。平面作品が中心で日々作品を掛け替えて楽しんでいるが、子供が大きくなってきたので対策に頭を悩ませながら生活をしている。資金・保管スペースともに限界を迎えており、現在はコレクションを休んで熟成中。

推薦アーティスト



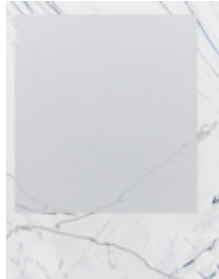
飯田美穂 | Miho Iida

1991年愛知県生まれ。2016年名古屋芸術大学卒業、2018年京都造形芸術大学大学院(現・京都芸術大学)修了。主に名画をモチーフに油彩を描く。ヒトが価値あるものとして、意図的に選んできたものの意味と、それを引き継いでいくことの意味を考えながら、絵とは何か、なぜヒトは絵を描くのかについて考えている。



石原梓 | Azusa Ishihara

1989年大阪府生まれ。絵画を制作発表している。流動的な世界で自身を含めた森羅万象のモノ同士の出会いにインスピレーションを受けている。そのモノ同士の出会いに物語を作って絵画技法や文化的な要素を当てはめながら直感的に感じた出会いそのものを描き表現する。



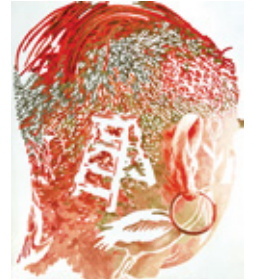
御村紗也 | Saya Mimura

1997年、三重県生まれ。現在は京都芸術大学修士課程に在籍中。日に照らされてできた影、風に揺れる木々の音、肌で感じる温度、空気の香り。日常に溢れる些細な情景や現象をドローイングや写真に保存し、更にシルクスクリーンやペインティングに置き換えて描き出すことで「刹那的な時間」を画面に留める。白昼夢のような浮遊感ある作風と、洗練された描線、柔らかな色彩が魅力的な作品だ。



宮原野乃実 | Nonomi Miyahara

1992年 東京都生まれ。2015年 京都造形芸術大学卒業。現在、東京を拠点に活動を行う。「自分が直接経験していない過去の歴史や出来事についてどうアプローチすることができるのか」をテーマに、立体作品や映像を制作する。



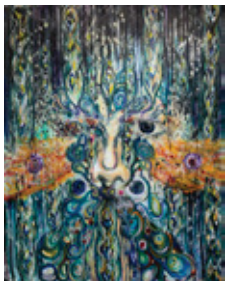
山田千尋 | Chihiro Yamada

1994年生まれ。2016年京都市立芸術大学 油画専攻卒業。鳥肌が立つようなグロテスクなモチーフも、観察するうちに色や形のチャーミングさに気付いたり、その逆に、きれいだと感じたものも、生々しく見えてくる。ひとつのかたちに定まらない感覚を色や線に置き換えることによって、モチーフから受けた感覚や感情の曖昧な部分を曖昧なまま理解したい。

出展コレクター#2 有田啓 | Satoshi Arita

1985年生まれ、福岡県出身/在住の一般サラリーマン。コレクター歴は約2年で、これまで購入した作品は若手作家の作品を中心に50点程度。転勤に伴い広すぎる部屋を借りてしまったことからコレクションの沼にハマったが、現在は福岡に戻ったためスペース問題に悩まされている。作品そのものはもちろん、作品を通してさまざまな人と繋がることによって、思いがけず自分の世界が広がったという実感があり、ひとりでも多くの人にそのようなきっかけとなる場を提供できればと今回の企画に参加することとなった。

推薦アーティスト



亜鶴 | Azu

1991年兵庫県生まれ。2012年、大阪美術専門学校美術工芸学科絵画専攻卒業。その後、難波にてアトリエを構え、実在しない人のポートレイトを主として描く。アウトウアーティストとしても活動する亜鶴は「皮膚」を再提示することで「個人」を承認している。逆説的に「個人」を問う事は「身体/皮膚」を考える事であり、個人の存在には常に身体が付帯する。そして身体とは表情であり、また表情とは皮膚であると定義づけ制作を行っている。



井田大介 | Daisuke Ida

1987年、鳥取県生まれ。2015年、東京芸術大学大学院美術研究科修了。2016年、MADアーティストプラクティス 修了。現在、東京を拠点に活動を行う。彫刻という形式を問いながら、具体的な社会現象や現象をモチーフに作品を制作している。



出口雄樹 | Yuki Ideguchi

1986年生まれ。東京芸術大学美術学部絵画大学院修士課程日本画専攻修了。2013年より渡米し、NYを中心に日本、アメリカ、フランス、ポーランド、インド、韓国、中国、台湾などで作品を発表。2019年に帰国し、現在は京都を拠点に制作活動を行う。様々な国での作品展示を経験し、明治以前と現代の間で日本美術に対する認識に断絶があることを実感し、古典絵画の再解釈を行い、モチーフや画材を含め、現代の状況と過去を跨ぐ新たな絵画制作を志向している。



岡田佑里奈 | Yurina Okada

1995年、兵庫県生まれ。京都造形芸術大学大学院修士課程卒業。現在京都を拠点に制作活動を行う。写真の情報を限られたものにさせる事により、見えにくい部分に焦点をあてる事ができる。また表面をひび割れをさせる事により写真に対し新たなアプローチを試みる。



豊田涼華 | Suzuka Toyoda

1996年、三重県生まれ。2019年に京都芸術大学油画コース卒業、現在は東京芸術大学大学院・美術研究科・絵画専攻在学。日常のふとした瞬間に目撃した人々や彼らを取り巻く状況を描く。写真やインターネットで偶然見た画像などを基にして、自身の記憶をキャンバスに描き、彼女にしか見えない奇妙な何かを確実に捉える。2020年グループ展「まなざしのかたち」(WAITINGROOM/ 東京)で大きく注目を集めた。

出展コレクター#3 吉田昌哉 | Masaya Yoshida

還暦間近の岡山県在住サラリーマンです。コレクションを始めたきっかけは、2011年百貨店の版画チャリティー展での購入から。日本画・油絵・二次元などの絵画を主に収集、作品数は約70点。ただし、現代アート歴は1年の初心者。現在、アートと共にある暮らしを満喫中。

推薦アーティスト



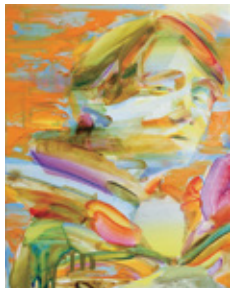
黒川岳 | Gaku Kurokawa

1994年島根県生まれ。2016年東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科卒業、2018年京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了。物体や環境と身体との関係に着目し、彫刻やパフォーマンス・音楽などの作品を制作している。



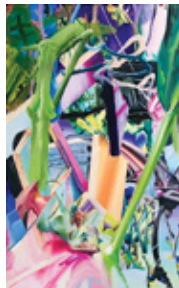
黒宮菜菜 | Nana Kuromiya

1980年東京都生まれ。2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻(油画)修了、2015年京都市立芸術大学・博士号(芸術学)取得。小説や神話から想起したイメージや独自に創作した物語をモチーフに絵を描く。主に油彩作品と染料と和紙の作品、2パターン以上の絵画を制作。その描き方は、絵具やインクを流動的に滲ませたり、希釈剤を多用した方法で描写イメージをぼやかし混沌とさせたりと複雑な工程を踏んでいる。



城愛音 | Aine Jo

1994年大阪府生まれ。2019年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻油画修了。人物の瞬間を切り取り、鮮やかな色彩を紡いでゆく。ストロークの重なりが画面内を流動し、光を捉えたかのように輝きを放つ。相手を描いているのか私自身なのか。筆の方向次第で顔は表情を変化させ、金属的な煌きの中へ溶けてゆく。疾走、焦燥、軽やかさを感じながら絵画の浮遊感を探っている。



中田有美 | Yumi Nakata

1984年奈良生まれ。京都市立芸術大学博士課程(油画)修了、博士(美術)。画題を引き立てる脇役として扱われる「背景」を主題としたシリーズに2014年から取り組んでいる。日々の生活の中で撮り溜めた写真を重層的に切り貼りしたデータを等身大に出力し、それを「背景」としてジオラマ空間を制作。そのアトリエの中で任意の場所から目視した場面をタブローに描き起こす。西洋絵画のお決まりの形式を逆向きに解釈し、制作シナリオに取り入れることで、絵の描けなさや戦おうとしている。

展覧会情報 | Exhibition Info

買える!アートコレクター展 in Osaka  
Collectors' Collective vol.4 Osaka

2021.1.22 [金] - 2.20 [土]

[出展コレクター]

播磨勇弥 / 有田啓 / 吉田昌哉

[出展アーティスト]

飯田美穂 / 石原梓 / 御村紗也 / 宮原野乃実 / 山田千尋  
亜鶴 / 井田大介 / 出口雄樹 / 岡田佑里奈 / 豊田涼華  
黒川岳 / 黒宮菜菜 / 城愛音 / 中田有美

[企画]

Collectors' Collective

[協力]

FINCH ARTS / Gallery Nomart / MIKIKO SATO GALLERY /  
TEZUKAYAMA GALLERY / WAITINGROOM

[営業時間]

火 - 土 12:00 - 19:00 | 休廊日: 日曜日・月曜日・祝日

[お問合せ]

info@tezukayama-g.com / 岡田 (TEZUKAYAMA GALLERY)

[同時開催 / Main Gallery Exhibition]

RE: FOCUS vol.5

出展予定アーティスト

厚地朋子 / 加藤智大 / タムラサトル / 和田直祐...etc.

[アクセス/ACCESS]

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-19-27山崎ビル2F  
Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27 Minami-Horie, Nishi-ku, Osaka, 550-0015 JAPAN  
t: +81 6 6534 3993 | f: +81 6 6534 3994 | e: info@tezukayama-g.com

